

### SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 秋田市手形学園町1番1号  
名称 国立大学法人秋田大学  
代表者 学長 山本 文雄

**国立大学法人秋田大学**

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

#### SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

秋田大学は、独創的な成果を世界に発信しつつ、国内外の意欲的な若者を受け入れ、優れた人材を育成するため、地域や世界の諸機関との連携による柔軟な教育研究体制を構築し、グローバル化やDX(Digital Transformation, デジタル技術による変革)化を推進しながら、地域から地球規模の諸課題の解決に挑んでいます。このような活動は、健康や福祉、教育、エネルギー、環境、産業等、持続可能な開発目標SDGsの達成につながるものであり、学長のリーダーシップのもとすべての教職員や学生等が協力して取り組み、知のアカデミアとして地域社会や国際社会の発展に貢献していきます。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 <small>(※初回記入不要。1年ごとに要報告)</small> 初回登録年月日：R3年11月19日	関連する主な SDGs ゴール (最大3つ)
☑経済 ☑社会 ☑環境	教育においては、国内外の学生を受け入れ、SDGsの知見とDX化推進に必要な素養を身に付け、社会の諸課題の解決に取り組むことができる人材を育成する。	資源学、人間・社会科学、医学・保健学、理工学等に関する各専門知識を身に付け、持続可能な社会の構築に貢献できる人材を輩出する。		1 4 10
☑経済 ☑社会 ☑環境	研究においては、ICTを進化させながら、地域から地球規模に至る社会の諸課題の解決に挑み、SDGsの達成にも貢献することができる学術的な成果を創出する。	医療・介護、資源、エネルギー、教育等の課題を解決する研究にICT等を活用して取り組み、学術的成果の発表や社会実装等に繋げる。		3 7 9
☑経済 ☑社会 ☑環境	社会貢献においては、教育研究の成果を地域に還元し、地域と協働して地域振興策に取り組むとともに、諸外国との学術交流を推進しながらSDGsの達成に貢献する。	教育研究で培う知見や技術を活用し、公開講座や技術移転等の活動を行い、地域・国際社会の発展への寄与や人材育成等を行う。		3 4 17

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさも守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	